

平成30年10月5日

中小企業成長支援ファンド
「イノベーションディスカバリー1号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：高田坦史）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、栖峰投資ワークス株式会社を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として8億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『イノベーションディスカバリー1号投資事業有限責任組合』は、近畿圏を中心に、創業期のテクノロジー企業への投資を行い、経営支援による事業成長を実現し、イノベーションの社会的・経済的な存在価値を証明することで、ベンチャーのエコシステム構築に取り組むファンドです。

引き続き中小機構では、全国9ヶ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<中小機構について>

中小企業基盤整備機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として様々な中小企業支援を行う経済産業省所管の独立行政法人です。全国9ヶ所の地域本部を拠点として、中小企業の事業活動の活性化に向け、創業や新事業展開、販路開拓、海外展開、セーフティネットを含む経営基盤の強化などの中小企業の様々な課題に対し、経営相談、研修、共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課（久保、坂本）

住所：〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル

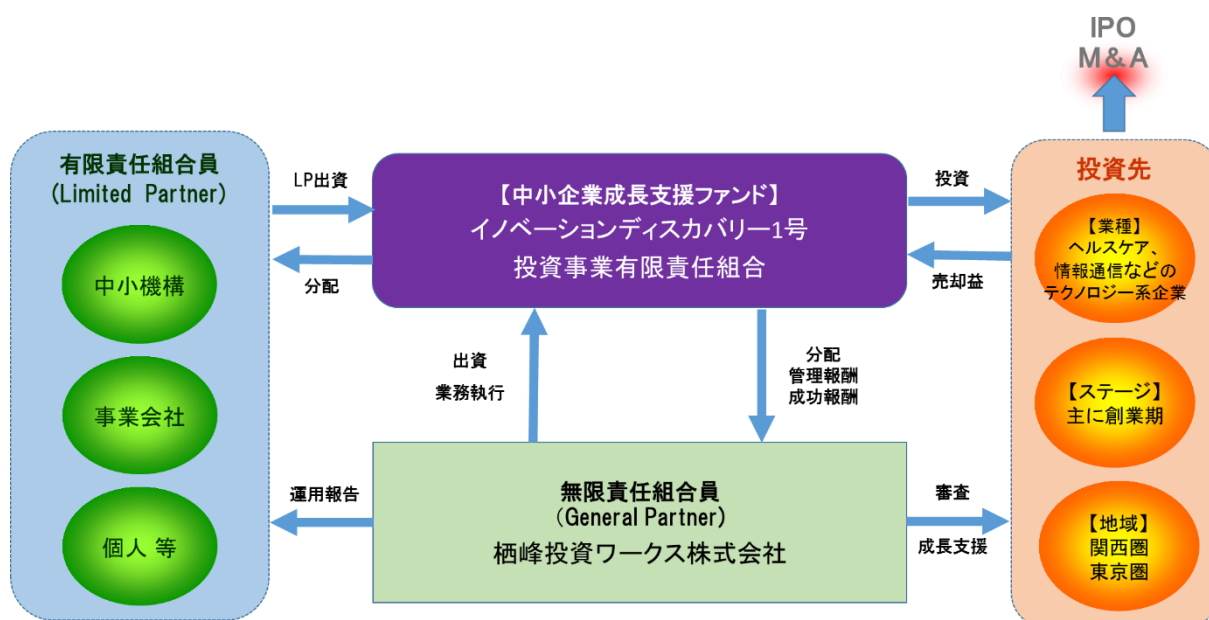
電話： 03-5470-1673（ダイヤルイン）

ホームページ： http://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/index.html

◆「イノベーションディスカバリー1号投資事業有限責任組合」の概要

- 「イノベーションディスカバリー1号投資事業有限責任組合」は、栖峰投資ワークス株式会社（所在地：京都府京都市、代表取締役：関兵馬）を無限責任組合員として、平成29年11月に設立された投資ファンドです。
- 栖峰投資ワークス株式会社は、20年に亘るベンチャー投資の経験を有する投資責任者による機動的な投資と経営支援を得意とする、平成29年8月に設立された独立系ベンチャーキャピタルです。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

http://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド事業出資実績

http://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf